

文教科学委員会

委員一覧 (20名)

委員長	上野 通子 (自民)	今井 絵理子 (自民)	山本 太郎 (民主)
理事	石井 浩郎 (自民)	衛藤 晟一 (自民)	蓮 舫 (立憲)
理事	江島 潔 (自民)	小野田 紀美 (自民)	新妻 秀規 (公明)
理事	神本 美恵子 (立憲)	こやり 隆史 (自民)	浜田 昌良 (公明)
理事	吉良 よし子 (共産)	水落 敏栄 (自民)	高木 かおり (維希)
	青山 繁晴 (自民)	伊藤 孝恵 (民主)	松沢 成文 (維希)
	赤池 誠章 (自民)	大島 九州男 (民主)	(31. 2. 7 現在)

(1) 審議概観

第198回国会において本委員会に付託された法律案は、内閣提出3件、衆議院提出2件(うち文部科学委員長1件)の合計5件であり、いずれも可決したほか、本委員会から法律案1件を提出することを決定した。

また、本委員会付託の請願15種類243件は、いずれも保留とした。

〔法律案の審査〕

大学等における修学の支援に関する法律案は、委員会において、参考人から意見を聴取するとともに、支援対象となる学生等や大学等に係る要件の在り方、新しい支援措置が既存の授業料減免に与える影響、中間所得層への支援拡充の必要性等について質疑が行われた。

質疑を終局した後、国民民主党・新緑風会より、消費税率引上げの実施の有無にかかわらず本法律案に基づく支援措置を実施するための施行期日の修正等を含む修正案が、日本共産党より、消費税増税分による財源の確保に係る規定を削除すること等を含む修正案が、それぞれ提出された。討論の後、順次採決の結果、両修正案はいずれも否決され、

本法律案は多数をもって原案どおり可決された。なお、附帯決議が付された。

学校教育法等の一部を改正する法律案は、委員会において、認証評価制度の改善に向けた方策、国立大学の一法人複数大学制度を導入する意義、学校法人における自律的なガバナンス改革に資する仕組みの在り方等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって原案どおり可決された。なお、附帯決議が付された。

法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律等の一部を改正する法律案は、委員会において、参考人から意見を聴取するとともに、法科大学院と法学部等との連携の在り方、法改正に係る検討の経緯、司法試験予備試験の在り方を見直す必要性等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって原案どおり可決された。

学校教育の情報化の推進に関する法律案は、委員会において、学校教育の情報化に当たっての課題等について質疑が行われ、全会一致をもって原案どおり可決された。

日本語教育の推進に関する法律案は、委員会において、夜間中学における日本

語教育の在り方等について質疑が行われ、全会一致をもって原案どおり可決された。

〔法律案の提出〕

6月18日、**視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律案**について、本委員会提出の法律案として提出することを決定した。本法律案は、障害の有無にかかわらず全ての国民が等しく読書を通じて文字・活字文化の恵沢を享受することができる社会の実現に寄与するため、視覚障害者等の読書環境の整備を総合的かつ計画的に推進しようとするものである。

〔国政調査等〕

2月18日から19日までの2日間、地方における教育、文化、学術及び科学技術等に関する実情調査のため、栃木県及び茨城県に委員を派遣して現地調査を行った。

3月12日、文教科学行政の基本施策について柴山文部科学大臣から所信を、平成31年度文部科学省関係予算について永岡文部科学副大臣から説明を、それぞれ聴取した。

また、同日、前記委員派遣について、派遣委員から報告を聴取した。

3月19日、文教科学行政の基本施策に関し、高等教育無償化の在り方及び専門学校参加校拡大に向けた取組、朝鮮学校をいわゆる高校無償化の対象外とした経緯及びその妥当性、外国人留学生の受入れをめぐる諸問題、公益財団法人日本漢字能力検定協会の監督の在り方、学校における性教育の在り方、日本版GPS衛星「みちびき」の導入の効果及び課題、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の不正招致疑惑への対応、学校統廃

合等による大規模校における問題等について質疑を行った。

3月20日、予算委員会から委嘱された平成31年度文部科学省予算等の審査を行い、道徳教育の推進によって得られる成果及び効果、著作権法改正案の今国会提出が見送りとなった経緯と今後の対応方針、数値目標を持って子供の貧困対策を推進する必要性、東日本大震災の被災地における児童生徒の心のケアの重要性、科学技術に関する補助事業の選考における「目利き」の在り方、児童生徒のテストの結果を教員の人事評価・給与等に反映させることの妥当性等について質疑を行った。

5月21日、海外在住の日本国籍保持者に対する日本語教育への支援の必要性、文部科学省における在京当番の運用ルールの妥当性、朝鮮学校がいわゆる高校無償化の対象外とされていることの適切性、外国人技能実習生に対して労働組合を選択する自由を保障する重要性、生活保護受給世帯の子供が大学等進学に伴い世帯分離をする根拠、東京オリンピック・パラリンピック会場の建設現場における労働環境の実態、受動喫煙対策を東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとする必要性、文化の成長戦略として江戸城天守閣を復元し城址公園を整備する必要性、重複障害の子供に係る教員配置の在り方等について質疑を行った。

5月28日、文部科学省における在京当番の運用ルール等に関する件を議題とし、文部科学大臣政務官乗車車両の事故発生日における事実関係、同大臣政務官乗車車両事故に係る警察の対応状況、同大臣政務官が事故の認識後速やかに文部科学省に報告を行わなかった理由、道路交通法上の緊急措置義務に対する同大臣政務

官の認識、文部科学省における在京当番の運用ルールや公文書管理の在り方を見直す必要性、在京当番の運用状況に係る事後検証を可能とする必要性等について質疑を行った。

6月18日、視覚障害者等の読書環境の

整備の推進に関する法律案に関する件を議題とし、同法律案の草案について、提案者神本美恵子君から説明を聴取し、障害者の読書環境の整備に向けた方策等について質疑を行った後、本委員会提出の法律案として提出することを決定した。

(2) 委員会経過

○平成31年2月7日(木) (第1回)

- 教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査を行うことを決定した。
- 委員派遣を行うことを決定した。

○平成31年3月12日(火) (第2回)

- 文教科学行政の基本施策に関する件について柴山文部科学大臣から所信を聴いた。
- 平成31年度文部科学省関係予算に関する件について永岡文部科学副大臣から説明を聴いた。
- 派遣委員から報告を聴いた。

○平成31年3月19日(火) (第3回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 文教科学行政の基本施策に関する件について柴山文部科学大臣、永岡文部科学副大臣、門山法務大臣政務官、鈴木外務大臣政務官、舞立内閣府大臣政務官、中村文部科学大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

赤池誠章君(自民)、神本美恵子君(立憲)、石橋通宏君(立憲)、大島九州男君(民主)、山本太郎君(民主)、新妻秀規君(公明)、松沢成文君(維希)、吉良よし子君(共産)

○平成31年3月20日(水) (第4回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成三十一年度一般会計予算(衆議院送付)
- 平成三十一年度特別会計予算(衆議院送付)
- 平成三十一年度政府関係機関予算(衆議院送付)

(文部科学省所管)について柴山文部科学大臣、安藤内閣府大臣政務官、白須賀大臣政務

官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

石井浩郎君(自民)、真山勇一君(立憲)、伊藤孝恵君(民主)、新妻秀規君(公明)、高木かおり君(維希)、辰巳孝太郎君(共産)

本委員会における委嘱審査は終了した。

○平成31年4月23日(火) (第5回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 大学等における修学の支援に関する法律案(閣法第21号)(衆議院送付)について柴山文部科学大臣から趣旨説明を聴いた後、同大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

赤池誠章君(自民)、斎藤嘉隆君(立憲)、伊藤孝恵君(民主)、高木かおり君(維希)、吉良よし子君(共産)、新妻秀規君(公明)
また、同法律案について参考人の出席を求めることを決定した。

○平成31年4月25日(木) (第6回)

- 子ども・子育て支援法の一部を改正する法律案(閣法第15号)(衆議院送付)について内閣委員会に連合審査会の開会を申し入れることを決定した。
- 大学等における修学の支援に関する法律案(閣法第21号)(衆議院送付)について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

[参考人]

関西学院大学学長 村田治君
中京大学国際教養学部教授 大内裕和君

奨学金問題対策全国会議事務局長
弁護士 岩重佳治君
〔質疑者〕

赤池誠章君（自民）、斎藤嘉隆君（立憲）、
山本太郎君（民主）、新妻秀規君（公明）、
高木かおり君（維希）、吉良よし子君（共
産）

○平成31年4月25日（木）

内閣委員会、文教科学委員会、厚生労働委員
会連合審査会（第1回）
（内閣委員会を参照）

○令和元年5月9日（木）（第7回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 大学等における修学の支援に関する法律案（閣法第21号）（衆議院送付）について柴山文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

神本美恵子君（立憲）、大島九州男君（民
主）、新妻秀規君（公明）、高木かおり君（維
希）、吉良よし子君（共産）

（閣法第21号）

賛成会派 自民、民主、公明、維希
反対会派 立憲、共産

なお、附帯決議を行った。

○令和元年5月14日（火）（第8回）

- 学校教育法等の一部を改正する法律案（閣法第22号）（衆議院送付）について柴山文部科学大臣から趣旨説明を聴いた。

○令和元年5月16日（木）（第9回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 学校教育法等の一部を改正する法律案（閣法第22号）（衆議院送付）について柴山文部科学大臣、白須賀文部科学大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

今井絵理子君（自民）、杉尾秀哉君（立憲）、
新妻秀規君（公明）、高木かおり君（維希）、
櫻井充君（民主）、吉良よし子君（共産）

（閣法第22号）

賛成会派 自民、民主、公明、維希
反対会派 立憲、共産

なお、附帯決議を行った。

○令和元年5月21日（火）（第10回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 海外における日本語教育に関する件、文部科学省における「在京当番」の運用ルールに関する件、朝鮮学校に対する高等学校等就学支援金制度の適用に関する件、外国人技能実習生に係る労働組合選択の自由に関する件、生活保護受給世帯の子供の大学等進学に伴う世帯分離に関する件、東京オリンピック・パラリンピック会場建設現場の労働環境に関する件、東京オリンピック・パラリンピック等に係る受動喫煙対策に関する件、江戸城天守閣の復元構想に関する件、重複障害の子供に係る教員配置の在り方に関する件等について柴山文部科学大臣、鈴木国務大臣、平口法務副大臣、大口厚生労働副大臣、高鳥農林水産副大臣、白須賀文部科学大臣政務官、中村文部科学大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

小野田紀美君（自民）、杉尾秀哉君（立憲）、
神本美恵子君（立憲）、山本太郎君（民主）、
新妻秀規君（公明）、松沢成文君（維希）、
山下芳生君（共産）

- 法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律等の一部を改正する法律案（閣法第45号）（衆議院送付）について柴山文部科学大臣から趣旨説明を聴いた。

また、同法律案について参考人の出席を求めることを決定した。

○令和元年5月23日（木）（第11回）

- 法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律等の一部を改正する法律案（閣法第45号）（衆議院送付）について柴山文部科学大臣、平口法務副大臣、白須賀文部科学大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、次の参考人から意見を聴き、各参考人に対し質疑を行った。

・質疑

〔質疑者〕

江島潔君（自民）、小川敏夫君（立憲）、大島九州男君（民主）、新妻秀規君（公明）、松沢成文君（維希）、山添拓君（共産）

・参考人に対する質疑

〔参考人〕

京都大学大学院法学研究科教授 土井真一君

法科大学院を中核とする法曹養成制度の発展を目指す研究者・弁護士の会発起人
弁護士 内山宙君

法律事務所フロンティア・ロー代表弁護士

ロースクールと法曹の未来を創る会事務局長 宮島渉君

〔質疑者〕

江島潔君（自民）、小川敏夫君（立憲）、大島九州男君（民主）、新妻秀規君（公明）、松沢成文君（維希）、山添拓君（共産）

○令和元年5月28日（火）（第12回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 文部科学省における在京当番の運用ルール等に関する件について柴山文部科学大臣、白須賀文部科学大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

小川敏夫君（立憲）、伊藤孝恵君（民主）、高木かおり君（維希）、吉良よし子君（共産）

○令和元年6月18日（火）（第13回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律等の一部を改正する法律案（閣法第45号）（衆議院送付）について柴山文部科学大臣、平口法務副大臣、政府参考人及び最高裁判所当局に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

小川敏夫君（立憲）、山本太郎君（民主）、新妻秀規君（公明）、松沢成文君（維希）、山添拓君（共産）

（閣法第45号）

賛成会派 自民、公明

反対会派 立憲、民主、維希、共産

- 理事の補欠選任を行った。

- 視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律案の草案について提案者神本美恵子君から説明を聴き、同大野泰正君、同神本美恵子君及び柴山文部科学大臣に対し質疑を行った後、委員会提出の法律案として提出することを決定した。

〔質疑者〕

吉良よし子君（共産）

○令和元年6月20日（木）（第14回）

- 学校教育の情報化の推進に関する法律案（第197回国会衆第13号）（衆議院提出）について発議者衆議院議員盛山正仁君から趣旨説明を聴き、同高井崇志君、同城井崇君及び柴山文部科学大臣に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

吉良よし子君（共産）

（第197回国会衆第13号）

賛成会派 自民、立憲、民主、公明、維希、共産

反対会派 なし

- 日本語教育の推進に関する法律案（衆第10号）（衆議院提出）について提出者衆議院文部科学委員長代理中川正春君から趣旨説明を聴き、同馳浩君及び柴山文部科学大臣に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

吉良よし子君（共産）

（衆第10号）

賛成会派 自民、立憲、民主、公明、維希、共産

反対会派 なし

○令和元年6月26日（水）（第15回）

- 請願第1号外242件を審査した。
- 教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

委員派遣

○平成31年2月18日(月)、19日(火)

- 地方における教育、文化、学術及び科学技術等に関する実情を調査し、もって今国会提出予定の学校教育法等の一部を改正する法律案の審査に資するため

[派遣地]

栃木県、茨城県

[派遣委員]

上野通子君(自民)、石井浩郎君(自民)、
江島潔君(自民)、神本美恵子君(立憲)、
吉良よし子君(共産)、赤池誠章君(自民)、
今井絵理子君(自民)、大野泰正君(自民)、
大島九州男君(民主)、山本太郎君(民主)、
新妻秀規君(公明)、高木かおり君(維希)、
松沢成文君(維希)